

令和元年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第73回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

令和元年6月1日(土) Bブロック 1回戦 鐘山スポーツセンター総合体育館 Dコート 第1試合

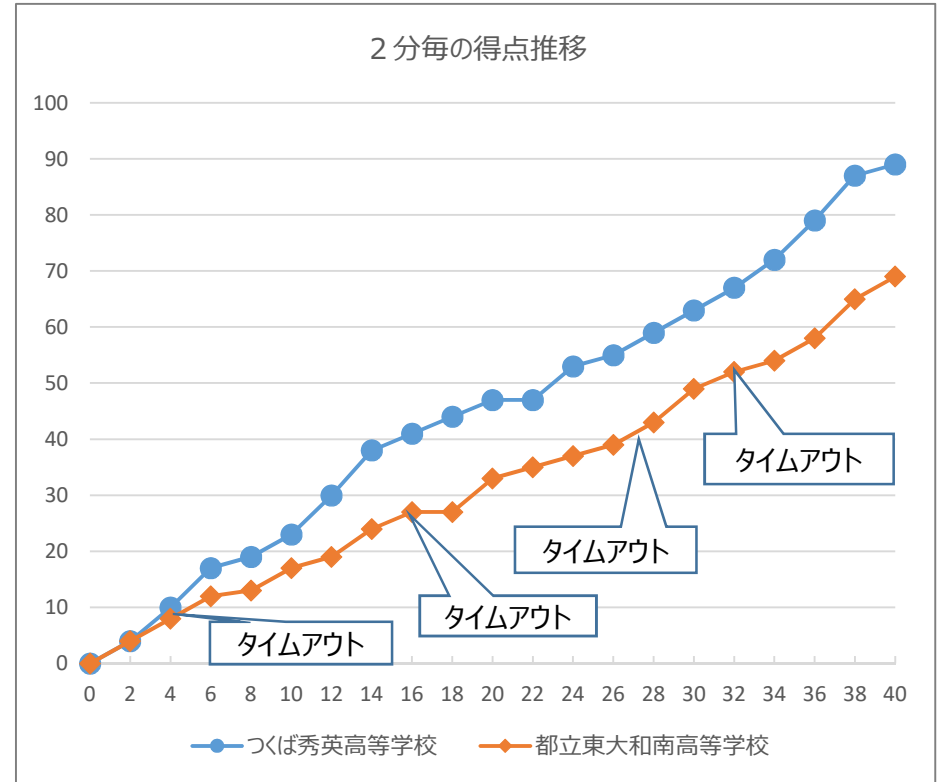
チームA		23 1st 17		チームB
つば秀英高等学校 (茨城県)	89	24 2nd 16	69	都立東大和南高等学校 (東京都)
		16 3rd 16		
		26 4th 20		
		OT		

Aチーム： つば秀英高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	安藤 匠汰	12	2	4	1	3	4	5	0	3	1	4
2	*	5	山本 魁	20	0	3	7	12	6	6	1	3	3	6
3		6	飯塚 竣平	11	0	1	4	8	3	4	0	0	2	2
4	*	7	柴田 大樹	13	0	3	6	11	1	1	3	2	9	11
5	*	8	根本 大	12	4	16	0	3	0	0	2	2	2	4
6		9	鈴木 大樹	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
7	*	10	齊藤 雄都	12	0	1	6	11	0	3	2	0	3	3
8		11	鈴木 治輝	2	0	1	1	2	0	0	1	0	0	0
9		12	南雲 小徹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10		13	渡邊 洵也	3	1	4	0	0	0	0	1	1	0	1
11		14	小川 翔平	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3
12		15	山口 大輝	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
13		16	安田 慎ノ助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14		17	目良 健	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15		18	勅使河原 広希	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
HC/TEAM			稲葉 弘法											
			合計	89	7	33	27	54	14	19	13	14	20	34

Bチーム： 都立東大和南高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	宮本 陽輝	20	4	8	4	8	0	0	3	0	2	2
2	*	5	荅田 壮太郎	10	0	0	5	10	0	1	4	0	6	6
3	*	6	矢本 清大	4	0	0	2	2	0	0	1	0	3	3
4	*	7	坂本 闘士	17	2	6	5	12	1	2	3	0	2	2
5		9	荒木 零羅	6	0	0	1	1	4	5	1	0	2	2
6		10	知念 佳祐	8	0	0	3	7	2	4	4	0	2	2
7		11	正木 悠雅											
8		12	川端 宏太郎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9		13	中川 隼											
10		14	飯田 海月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11		15	阿部 光寿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
12		16	中村 隼人											
13		19	浅見 丈瑠											
14		20	大竹 海睦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	*	21	山口 樹希	4	0	0	2	9	0	0	1	0	3	3
HC/TEAM			高山 和徳											
			合計	69	6	14	22	49	7	12	17	0	21	21



戦評

記事者：渡辺 康弘 (山梨県高体連)

1 Q：秀英オールコートマンツーマン、東大和南ハーフコートゾーンでスタート。開始5分までは両者様子を伺う展開で東大和南はファールが重なりタイムアウト。東大和南はハーフコートゾーン、マンツーマンを併用しテンポを変えようとするものの、23-17秀英リードで1 Q終了。

2 Q：秀英は#7#10のインサイドを中心に攻め続ける。東大和南は#7の3 Pなどで流れを引き戻したいが、秀英のディフェンスに対して攻めあぐむ時間帯が続きタイムアウト。東大和南は#4の3 Pなどアウトサイドで対抗するもの、ゴール下の攻め際においての高さを活かした秀英が徐々にリードを広げ、47-33つば秀英リードで2 Q終了。

3 Q：お互いディフェンスを固める形でスタート。始めは両者シュートが入らず重い展開。両者メンバー交代を試みるも我慢の展開が続く中、東大和南タイムアウト。秀英はチームファールが重なるもの大事には至らず、63-49秀英リードで3 Q終了。

4 Q：両者一歩も引かない展開でスタートし東大和南がタイムアウト。秀英はメンバー交代をするもチーム力は変わらず、東大和南はオールコートプレスを仕掛けるも流れは変わらず、89-69秀英が勝利し2回戦に駒を進めた。

主審	第1副審	第2副審
山崎 敬次郎 (千葉県)	前田 菜津子 (山梨県)	秋山 知洋 (山梨県)